

片町圏域 強み・弱みマップ

美好町二丁目周辺の強み・弱み

マンションが多数ある（1棟45世帯など）が、独立して立ち入れない
 高齢者が多く、災害時の見守りが困難
 自治会員少ない、なり手がいない
 防災・見守りなど限度がある
 人手が足りず、図上訓練ができていない
 自治会が機能しているが、協力体制はいまいち（美好町2丁目自治会、日鋼団地）
 自前の公会堂がなく、十分な災害備蓄が置けない（美好町2丁目自治会）

美好町三丁目周辺の強み・弱み

要支援者の把握が難しい（自治会の未加入者に多い）

高齢者が市で最も多い避難が課題
 公会堂なく都営集会所を借用（美好町2丁目自治会）

避難所運営マニュアルが白紙状態

水はけが悪い
 行き止まり道路あり

現役・OBの消防団員多い

片町文化センターが近い
 指定避難所までの道が少ない

会員の中で機材・人材の確保可能

防災倉庫がない

広場が多い
 ブロック塀がある

町民の1~2日位の食事は公会堂でできる

青年会・おはやしの子供たちに応援依頼可能

狭い道路・橋（南武線）

南武線で分断（逃げ道が制限）

中高生が少ない

いきいきプラザが近い

市川が心配（暗きよの実態不明）

公会堂が近い
 避難場所が近い
 医院が近い

ブロック塀がある
 狭い道路
 用水路がある

分梅町二丁目
 分梅町三丁目

分梅町五丁目

分梅町二丁目
 分梅町三丁目

分梅町五丁目

分梅町五丁目

宮西町三・四・五丁目周辺の強み・弱み

神戸・西馬場・番場・本町中組下組祭を通じてつながりが強い
 隣自治会と協調がある（祭を通じて顔を知っている）
 若い人が多いが顔が見えない

働き世代でも自営で地域にいる

消防団OBが多い

防災組織、教育・訓練、機材が無い

中高生の顔が見えない、知らない
 障害者の有無分かっていない（宮西町三和自治会）

年1回自治会行事で防災訓練実施
 他地域に比べて65歳以上の人口少ない
 自治会活動が充実している（お祭り等）

条例で障害者の実態が分からない
 避難支援者の人材及びボランティアの実態不明
 資機材が全くない（番場三丁目自治会）

団地住民の状況はおおよそ把握
 高齢者への協力・見守り活動を実施

都の空き地有効活用できていない
 区割りが出来ていて道路が広い

木造住宅なく火災に強い
 広域避難場所が近い

日鋼町、美好町一丁目周辺の強み・弱み

コミュニケーションが弱い
 災害時の行動マニュアルなし
 災害に対して理解が少ない人が多い

インテリジェント地域は働き世代のみなので助けてもらえる可能性

インテリジェント地域（6,000人）の多くが帰宅困難になる可能性

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

日鋼町、美好町一丁目周辺の強み・弱み

コミュニケーションが弱い
 災害時の行動マニュアルなし
 災害に対して理解が少ない人が多い

インテリジェント地域は働き世代のみなので助けてもらえる可能性

インテリジェント地域（6,000人）の多くが帰宅困難になる可能性

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

宮西町三丁目
 宮西町四丁目

片町一・二・三丁目、分梅町一丁目周辺の強み・弱み

人とのつながりが強い

15 64歳の現役世代が多い
 高齢者多いが要介護者少ない
 小・中学校の同窓生多い
 老人、子供、現役との交流の場を作っている
 消防団OBが多い（片町3丁目東会）

市が主催の研修訓練に地域で参加している

防災訓練を毎年実施している
 年間を通じた取り組み計画がある（片町二丁目自治会）

資機材が揃いつつある
 教育・訓練が不十分（分梅第一自治会）

狭い道路がある
 古い家が多い
 マンション・アパートが多い
 高齢者（65歳以上の人）が多い
 個人情報の壁が多い
 自治会の加入少ない
 マンション・アパートの人は自治会に入らない
 自治会活動に興味を持たない人が多い
 防災訓練への若い人の参加が少ない
 マンション・アパート住民と地域住民との交流が少ない（自治会員でない場合が多い）

幹線道路側に新築ビルが多い
 国道が走っている
 避難場所が比較的多い

公園が多い
 自治会内の交流がある
 第10分団が近い
 ブロック塀が多い
 木造住宅がある

木造建物が多い
 高齢者世帯が多い
 古い木造住宅がある
 防災訓練を行っていない
 災害物資の備蓄がない
 市主催の催しには役員のみが参加している

大規模集客施設がある
 古い住宅がある
 マンション通り 府中街道 ガラス飛散
 アパート・マンション住民とのつながりが弱い
 府中本町駅が近くにある
 帰宅困難者であられる

南武線あり
 第三小学校まで行けるが
 狭い道路 ブロック塀がある

防災公園が近い
 歩道が近い
 競馬場への避難路がある

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

矢崎町二丁目
 矢崎町三丁目

本町一・二・三・四丁目周辺の強み・弱み

自治会と繋がりが強い人に高齢者が多い
 若い人がマンションなどに多く繋がらない
 中高生が少ない

防災訓練を年1回開催している
 防災倉庫狭くてない（本町1丁目自治会）

防犯パトロールを月2回の割合で実施している
 防災訓練を年1回開催している
 防災倉庫の備品点検が十分でない（本町4丁目自治会）

防災訓練を実施している（第三中学校と）
 住民数少なく顔が分かる（本町4丁目親和会）

矢崎町一・二・三・四丁目周辺の強み・弱み

遊歩道が多い
 戸建て住宅が多い・新しい
 建物の空気が多い（延焼の危険が少ない）
 災害時に各棟の責任者を決めている
 老人クラブ活動で各家庭の対応の相談もしている
 年1回防災訓練を実施

若手社員が多く、昼間は応援要請しやすい
 日中は卸売りセンターに作業員の方が多い

2年間矢崎小学校で防災訓練を行っていない
 危険物取扱が有る

避難場所が近い

一部狭い道路
 マンション単位の相互行き来なし
 高齢者が多く買い物できない人が増加
 組織は完備されていない
 自治体として機材をほとんど持っていない
 資機材の定期点検は行っていない

凡例	
	公園・広場など
	集会所・公民館
	自治会や町会の備蓄倉庫
	消防署や消防団所
	病院・診療所など
	スパー・薬局・コンビニなど
	路地・狭い道路
	問題・危険箇所
	丁目境界
	強み
	弱み
	指定避難場所
	広域避難場所
	避難所
	避難場所かつ避難所
	一次避難所 2 二次避難所
	福祉避難所
	地震災害・多量川洪水・内水はるん渇では指定される避難所が異なります。府中市ハドックP.29~P.34で確認できます。